

旧広島陸軍被服支廠の活用を考える大規模ワークショップの開催状況等について

1 要旨・目的

旧広島陸軍被服支廠の活用について、令和4年度末までに、実現可能性のあるアイデアを「活用の方向性」として、複数案取りまとめるため、「旧広島陸軍被服支廠の活用を考える大規模ワークショップ」（以下「大規模ワークショップ」という。）を開催したので、その内容について報告するとともに、「第3回旧広島陸軍被服支廠の活用を考えるワークショップ」（以下「第3回ワークショップ」という。）を開催する。

2 現状・背景

建物の安全対策を早急に進める必要があることから、耐震性を確保しつつ、内部見学などの利用が可能となる安全対策と最小限の利活用を同時に実現させるために、建物3棟の安全対策の実施設計業務に着手した。

併せて、重要文化財の指定に向けて、建築物の価値調査に着手した。

また、重要文化財の指定を見据え、指定後に必要となる建物の管理・活用の方向性等を定める保存活用計画の検討を進めるため、有識者等で構成する懇談会を設置・開催し、活用の方向性の取りまとめに着手した。

3 概要

(1) 大規模ワークショップの開催状況について

- ア 実施主体：県
- イ 日時：令和4年4月17日（日）14時00分～
- ウ 場所：広島県健康福祉センター 8階 大研修室
- エ 参加者：98名（現地参加者72名，WEB参加者26名）
- オ 実施内容

(ア) 旧広島陸軍被服支廠の活用の方向性に係る懇談会の検討状況について

懇談会の岡田会長から、これまでに懇談会委員から提供のあった被服支廠の歴史や価値及び活用事例などについての紹介があった。

- 【懇談会委員からの情報提供】
- ・ 広島明治以降の歴史と被服支廠の沿革（前野委員）
- ・ 被服支廠の建築構造とデザイン（高田委員）
- ・ 世界の都市での様々な産業遺産の活用事例（安部委員）
- ・ 被服支廠における被爆体験及び活用アイデア（中西委員，箕牧委員）
- ・ ヨーロッパにおける大規模な産業・戦争遺産の活用事例（岡田会長）

(イ) 意見交換について

14 班（現地参加：11 班，WEB 参加：3 班）に分かれて，被服支廠の活用に向けて，大切にしたい考え方や具体的なアイデアに関する意見交換を行った。

区分	主な意見
大切にしたい 考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・活用しながら保存するための運営費を確保するなど，持続可能性が重要ではないか。 ・多くの方々が愛着を持ち，皆が行きたいと思う施設とする必要があるのではないか。 ・広島の前，戦後の歴史を未来に伝えていく必要があるのではないか。 ・周辺の高등학교との連携も重要ではないか。 ・広島にはない施設という視点での活用も重要ではないか。 ・平和や文化を発信するという視点も重要ではないか。 ・被服支廠を知らない人が多いため，イベントを実施するなど，人が集まるための周知も重要ではないか。 ・4 棟全ての活用を決めるのではなく，収益を生む施設としての活用とそのまま保存する施設と分けてもいいのではないか。
具体的な 活用の アイデア	<p>(博物館等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然史博物館，歴史資料館，図書館など <p>(飲食・物販)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェ，レストラン，雑貨屋，ギャラリーなどの複合施設 <p>(イベントスペース)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マルシェ，音楽，現代アートの展示，コスプレ会場，映画館，ファッションショー会場などのイベントスペース <p>(会議室等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェアオフィスやコワーキングスペースなど ・NPO 法人などの事務所 <p>(文化・芸術)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーティストが滞在しながら創作する施設など ・神楽などの広島の伝統文化の情報発信 <p>(宿泊施設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホテル，ユースホステル，合宿研修所など <p>(教育)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども図書館，子どもの職業体験施設，研究施設など <p>(スポーツ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ観戦ができるパブリックビューイング会場や e スポーツ施設 <p>(平和)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 2 の平和記念資料館，原爆関係の文学館や絵画の展示など ・放射線影響研究所やユニタールなどの公的機関の移転 <p>(公園)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内を自由に散策できる皆の憩いの場

(2) 第3回ワークショップの開催について

ア 実施主体

県

イ 日時

令和4年6月11日（土）13時00分～

ウ 場所

県庁自治会館 101 会議室

エ 実施内容（予定）

- ・大規模ワークショップでの活用のアイデアなどを参考にしながら、活用に当たって大切にしたい考え方や具体的な活用アイデアのとりまとめに向けて意見交換
- ・意見交換した後、各班の意見発表

(3) 活用の方向性のとりまとめに向けた今後の議論の進め方について

懇談会において、被服支廠の活用を進めるための基本的な方針を整理した上で、ワークショップや大規模ワークショップでの活用のアイデアなどを参考にして、活用の方向性のとりまとめに向けた議論・検討を進める。

【参考】

〔検討体制〕

